



けやき

R3. 11. 2 文責:吉本

感動をありがとう!

十月二十四日(日)に佐中文化祭をテーマ「結ぶ最高の舞台へ出発進行」のもと、二年ぶりに開催しました。家族二名までの参観など制限を設けての実施となりましたが、多くの保護者の皆様にご覧いただき、大変ありがとうございました。

各学年のステージ発表では、学年ごとに創意工夫が数多く見られました。学習したことなどを劇や映画で表現してくれました。将来が楽しみな名役者も数多くおり、笑いと感動の渦に包まれました。また、掲示部門も力作揃いの作品ばかりでした。

合唱コンクールは、課題曲を学年で競いました。コロナの影響により、九月は曲をしつかり聞き、十月に入ってからようやく歌うことができました。少ない練習でしたが、音楽の授業と昼休みや帰りの会での猛練習により、どのクラスもレベルの高い素晴らしいハーモニーを披露してくれました。「文化の秋」を満喫した半日となりました。

文化祭



3年:映画 夢をあきらめないで

【学校教育目標】夢実現に向け

友情と信頼で結ばれ 粘り強く 考動できる 生徒の育成

素晴らしい学校を創ろう!



十月二十八日、任期満了に伴う生徒会役員改選が行われました。今年度は、次期役員(会長・副会長・議長)を目指し、十三人の二年生が立候補してくれました。佐敷中をさらに良くしようという熱い思いを持った生徒が多いうることをうれしく思います。立候補者と応援者は期間中は朝からあいさつを兼ねて選挙運動を熱心に行いました。立会演説会は立候補者がマニフェスト等を訴え、フロアの生徒は演説を聞いたり、質問を行ったりしました。理路整然と回答する候補者が、とても頼もしく感じました。

その後は、投票です。町の選挙管理委員会から借りてきた実際に町で使用している本物の記入台や投票箱を使用しました。先日の衆議院選挙並の投票風景でした。結果は会長「木淵小雪さん」、副会長「漆山彪翔君」、議長「木ノ下晴太君」に決まりました。

感動の『ナイスコール』

選挙結果が給食時の放送で発表されました。その後、2階から「ナイスコール」が巻き起こりました。それは、選挙を戦った十三人に贈られた、先輩(3年生)からの、ねぎらいの心温まるエールでした。この美しい光景を目の当たりにし、胸が熱くなりました。この三年生の想いは、ずっと引き継がれていくと思います。

思いを繋いだ襷

女子3位 男子4位



十月十五日に郡市中学生連伝競走大会が開催されました。秋の日差しが降り注ぐ中、女子五区間・男子六区間でレースが繰り広げられました。結果は、女子3位・男子4位、男女とも昨年の順位を一つ上げることができました。徐々に順位を上げていく粘りに強い走りがありました。これまでの努力の成果が見えたと思います。全校で書いてくれた温かいメッセージ(みんなの思い)を襷にのせゴールしました。

23日『マイ弁当の日』

前の日から準備し、早起きしてつくった「マイ弁当」。おいしそうな弁当がたくさんそろいました。保護者の感想:「普段は食べるばかりなので、今回自分で作ることで大変さが分かったようでした。一緒に何かをするといくことが少なくなってきたので、とてもいい時間になりました。おいしかったようで良かったです。」



【学校評価アンケート】ありがとうございました

保護者の皆様には、学校評価アンケートを提出していただきました。いろいろな視点からご意見をいただき、感謝申し上げます。今後の学校運営に活かしていきたいと思っております。